

No. 13 号 ひらつかの風

2020年3月号
(令和2年)

ひらつか市民活動センターは、さまざまな分野の市民活動団体やボランティアなどで活動されている人たちが、これから活動しようとしている人たちを応援します。

CONTENTS

- P.1 ……市民提案型協働事業説明会
- P.2 ……団体レポート 平塚市国際交流日本語部会『木曜教室』
- P.3 ……お役立ち情報
- P.4 ……センター情報・平塚市情報

団体
レポート

平塚市国際交流協会日本語部会「木曜教室」



平塚市情報

市民提案型協働事業説明会



令和3年度に実施する市民提案型協働事業の企画提案募集にあたり、説明会を開催します。
行政提案型と合わせて市負担額 1,000 万円の範囲で新規提案を大募集！行政と力を合わせてまちの課題を解決する熱い提案をお待ちしております。お問合せ下記担当まで。

- 日時 ◆ 令和2年4月11日(土) 午後2時～午後4時
- 会場 ◆ ひらつか市民活動センター 会議室 定員 ◆ 30名 (申し込み不要)
- 問合せ先 ◆ 平塚市役所協働推進課 市民協働担当 ☎0463-21-9618

★平成31年度実施事業の報告会もご参加ください！

- 日時 ◆ 令和2年5月16日(土) 午後2時～午後4時
- 会場 ◆ ひらつか市民活動センター



団体
レポート

平塚市国際交流協会日本語部会『木曜教室』

毎週木曜日の昼間、いろいろな国から日本にやってきた外国籍の方々のために、日本語を学ぶ機会を用意している平塚市国際交流協会日本語部会の「木曜教室」。いつも“学習者”とボランティアの皆さんの笑顔があふれています。現在、15名のボランティアが、国も年代も個性も異なる学習者に一人一人対応しながら、平塚で暮らしやすいように、「ことば」の面から支援する活動に取り組んでいます。

■まずは相手と距離を縮め、ニーズをつかむこと

木曜教室では、この1年で10か国以上の学習者が日本語を勉強しています。仕事を探している人、日本人と結婚した人、介護・福祉系や流通系などの企業で働いている技能実習生など、学びの動機は一人一人違い、置かれた状況も異なります。

日本語能力検定試験に向けて、語彙・文法や漢字・読解などの対策をしたい、日常生活において、まわりの日本人とスムーズなコミュニケーションが取れるように会話力をつけたいなど、担当するボランティアは、こうしたニーズに応じて、学習の内容を考えていくようにしています。



学習は常に個別に対応し、相手のニーズに応えるようにしています。

■楽しく学習を続けてもらえるように工夫していること

お話を伺った、現在教室責任者の山田さん、来期(4月以降)教室責任者となる森山さんは、「せっかく日本語教室に来てくれたのだから続けてほしいところですが、現実には1~2回で顔を見せなくなってしまう人もいます。まずは学習者を飽きさせないよう、時には楽しく勉強してもらおう工夫も必要だと思います。」とのこと。



学習者のレベルに合わせて教材を準備します。



丁寧な指導は学習者にたいへん喜ばれているそうです。

学習の場では、教材を使った勉強が中心になりますが、相手が興味を持っていることを話題にしながら会話していくこともあるそうです。結構盛り上がるのが食べ物のお話。「食べることは万国共通で、出身国の食べ物やお菓子のレシピについてなど話が弾み、楽しい時間が過ごせます。その他、学習者に趣味などがあれば、それもボランティアとの会話につながります。」

更に、ボランティア側で心がけていることは、「極力政治や宗教の話題は避けるようにしています。自分のことを言えば、学習者に興味を持ち、相手の言葉を待つことです。つまり自分だけが話している状況にならないように気をつけます。」(山田さん)。「外国語を習うときに苦労するのは皆同じ、日本語を勉強してくれるだけでも嬉しいという気持ちを伝えるようにしています。」(森山さん)。

■「です・ます」調で教える

皆さんが、日本で働き生活することを希望しています。いろいろな場面で、相手に対して失礼のない会話になるように、「～があります、～さんは休みです」等、最初から最低限の丁寧語で指導するそうです。「日本語の勉強が、暮らしの支援につながるようにこれからも頑張ります。」ということでした。

「木曜教室」の活動に関心のある方は、ひらつか市民活動センターまでお問合せください。

お問合せ先 ● ひらつか市民活動センター

Tel.0463-31-7571 Fax.0463-35-6601

読んでもらえるブログの書き方



情報発信の手段としてブログを活用して活動の報告やイベントの告知をしている団体さんも多いと思います。しかし、どのように書けばより多くの方に読んでもらえるのか、悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。

ブログ記事の書き方にルールはないと言います。

「もっと多くの人に読まれたい」「検索サイトからたくさんアクセスを集めたい」のであれば、読者にも検索エンジンにも理解してもらいやすい書き方をマスターする必要があります。ここではブログを書く時に覚えておきたい10のポイントをご紹介します。ぜひ参考にしてみてください。

1 わかりやすく魅力的なタイトルをつける

読者があなたの記事を読むかどうかを決める重要な要素です。記事を読むかどうかはタイトルで決まることもあります。どんな人に読んで欲しいか、焦点を絞って伝えましょう。

2 アイキャッチ画像は記事を意識して選ぶ

記事と関連性の高い画像を設定しておく、クリック率が上がる可能性があります。

3 リード文で記事を読む必要性を伝える

タイトルにつづく記事の冒頭(リード文)はかなり重要な部分です。ここで記事の内容とまったく関係のないことを書いていたら、そこで読者は離れてしまうかもしれないので気をつけましょう。

4 見出しは章のタイトルと考える

記事に見出しを入れると読者は必要な情報を見つけやすくなります。記事タイトルと見出しだけで、記事の内容をある程度把握できるようにすると良いでしょう。

5 段落・改行は読みやすさを意識する

記事の要となる本文全体は、読みやすさを意識しましょう。特に、段落と改行の使い方で読みやすさは圧倒的に変わります。文章の内容や意味が変わるときは段落を変えると良いです。

6 簡潔で読みやすい言葉を選ぶ

専門用語やあまり一般的でない外国語を使用したり、回りくどい表現が多いと読み手が疲れます。なるべく平易な言葉を使ってストレートに伝えるようにしましょう。

7 文章はテンポよく文末表現は統一する

文全体の読みやすさに加え、一文の長さも意識しましょう。ひとつの文があまりに長すぎると読みづらいです。削っても意味が通じる場合は思い切ってカットします。

また「です・ます」などの文末表現は統一した方が読みやすいです。

8 イラストや表を使って見た目を整える

順序立てて説明する場合などは、番号付きリストを使います。情報をより整理して伝える場合は表の方が良いかもしれません。さらに見やすさを追求するなら、視覚に訴えるイラストや写真を入れるのも効果的です。

9 書きたいことを書くのではなく、読者が読みたいものを書く

検索ユーザーが知りたいことを書いていても、それがきちんと伝わるものでなければだれにも届きません。つい、「多くの人に見て欲しい、伝えたい」と思いがちですが、ターゲットを絞って書いてみると案外書きやすくなります。

10 最終チェックは念入りに

記事を書き終えたら読み直し、サラッと読み進められるかをチェックしましょう。また、誤字脱字のチェックは念入りにしましょう。

読者にも検索エンジンにも理解しやすいブログにするためには、記事の書き方だけでなくブログ全体の構造を考えることも大切です。そのために、カテゴリーやタグの使い方もマスターする必要があります。

勉強することはたくさんあるので、一つずつクリアしていきましょう。



センター情報

● 団体活動にお役立てください!

ひらつか市民活動センターの2020年度の事業概要をご案内いたします。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
イベント	夏のユースボランティア						センターまつり					
講座	NPO 実務講座(団体のつくり方・設立・報告)・市民活動応援講座・マネジメント講座(適宜開催)											
交流	まちづくりミーティング(隔月開催)											
NPO・市民活動相談	■ 専門相談(随時:まずはご一報ください) ■ 窓口相談(センター開館日 9:00~21:30)											

※詳しい日程・内容は決まり次第ホームページ・情報紙・メールマガジン等でお知らせします。

● 新規登録団体のご紹介 ●

2019年(令和元年)7月~2020年(令和2年)1月にかけて登録された市民活動団体をご紹介します。

- ★『ゆみぞう melody』
.....歌えば青春は何度でも! ゆみぞう melody と一緒に歌声で若返りましょう♪
- ★『神奈川県社会保険労務士会平塚支部』
.....皆さんの労働、年金などの生活に関してお役に立てます。
- ★『平塚市民のスマホの困りごとを解決する会』
.....スマホについてわからないことがある方、お待ちしております。
- ★『化学物質から健康を守る平塚の会』
.....化学物質により、健康被害を受けている人々の声を届け、暮らしやすい社会を目指します。
- ★『湘南フォトファミリー』
.....ファミリーの様な雰囲気の中で写真を楽しんでいます。
- ★『NPO 法人ひらつか八幡山の洋館を活かす会』
.....美しく古風な百年洋館で秀れた新しい芸術文化に親しみ、未来の子供達に守り残す活動。



※ひらつか市民活動センターのHP に詳しい情報が載っています。

平塚市 市民活動団体

検索!

平塚市情報

市民活動推進補助金報告会の開催

令和元年度(平成31年度)平塚市市民活動推進補助金の補助を受け、事業を行った市民活動団体等(12団体)が、一年間の活動成果を報告します。市民活動やボランティア活動に興味のある方、「参考にして活動を発展させたい」「連携できる団体を見つけたい」という団体の方、是非ご出席ください!

日時 ◆ 令和2年4月25日(土) 14:00~17:00

場所 ◆ ひらつか市民活動センター会議室(見附町1-8 2階) ※無料・入退場自由

報告団体 ◆ 入門コース / 5団体、発展コース / 7団体



編集後記

2月25日に国から「新型コロナウイルス感染対策の基本方針」が通達されました。それを受けて現在予定されているイベント等が延期または中止となる可能性が大きいです。万が一に備え各個人が行動することが大事ですが、「手洗い」「うがい」「マスク着用」など感染防止対策を行って下さい。当センターの窓口では、当面の間マスク着用でご対応させていただきますので、ご理解の程よろしく願いいたします。(長谷川)



編集・発行

ひらつか市民活動センター

(開館時間 9:00~22:00 年末年始、施設点検日を除く)

〒254-0045

神奈川県平塚市見附町1-8

TEL ● 0463-31-7571 FAX ● 0463-35-6601

Eメール ● info@hiratsuka-shimin.net

URL ● http://hiratsuka-shimin.net

センター登録団体数(2020年2月15日現在)

登録団体数 ● 476 団体

(内訳 市民活動団体...338 団体、一般団体...138 団体)

